

「マンガ家・つげ義春と調布」展



「無能の人」シリーズ「石を売る」(1985年)



京王閣競輪場付近の風景



迎へ
来たよ



「散歩の日々」(1984年)



「近所の景色」(1981年)

つげ義春氏プロフィール

1937年、東京都葛飾区に生まれる。1954年、17歳で雑誌「痛快ブック」に投稿したマンガが採用され、翌年『白面夜叉』（若木書房）で実質的にデビュー。1966年、「月刊漫画ガロ」に「沼」「チーコ」「初茸がり」等を発表。1966年2月、マンガ家水木しげる氏の仕事を手伝うため、調布市に転居。1967年、「山椒魚」「李さん一家」「紅い花」等を発表。1975年、状況劇場の女優、藤原マキと結婚。その後、家族三人の暮らしの中で「無能の人」シリーズ等を発表。2017年、生誕80周年を記念してさまざまなイベントが行われる。同年、第46回日本漫画家協会賞大賞を受賞。2020年、フランスの第47回アングレーム国際漫画祭において、特別栄誉賞を授賞。2022年、功績のある芸術家を顕彰する日本芸術院のマンガ部門の会員となる。

つげ義春氏は、50年以上にわたり調布市に居を構え、数々の名作を世に送り出しているマンガ家であり随筆家です。貸本マンガ家時代を経て1965年から、マンガ史上大きな足跡を残した「月刊漫画ガロ」を中心に広く活躍しました。代表作「ねじ式」「紅い花」「無能の人」のほか、エッセイ『つげ義春日記』『貧困旅行記』など、その独特の作品世界とリアリズムを追求した精緻な絵は幅広い分野から高く評価され、国際的にも注目を浴びています。

本展では、作品に描かれた調布の風景や家族との暮らし、映画化された作品などを複製原画と写真を中心に紹介します。

映画「無能の人」上映会 入場無料

つげ義春氏のマンガ「無能の人」を原作とした映画（竹中直人監督）のDVDを上映します。調布市内が多く登場します。

2023年1月6日（金）14時～16時（13時30分開場）

調布市文化会館たづくり8階

映像シアター（先着80人）

2023年1月19日（木）18時～20時（17時15分開場）

調布市グリーンホール 大ホール（先着500人）

※1月19日はアフタートークあり（20時～）

ゲスト 竹中直人氏（俳優・映画監督）×増富竜也氏（映画ライター）



竹中直人氏



お申込み

○事前申込制（先着順）右のQRコード・図書館窓口でお申し込みください 申込開始日▶12月5日

※情報は、順次調布市及び図書館ホームページにて公開します。 <https://www.city.chofu.tokyo.jp/>